



国土交通省

高田河川国道事務所

記者発表資料

平成30年 3月30日
配布：上越記者クラブ
扱い：配布後解禁

国土交通省 高田河川国道事務所 平成30年度 事業計画の概要

1. 主要事業

- 河川事業 関川の河道掘削を推進
- 河川事業 姫川の堤防侵食対策を推進
- 道路事業 国道8号 直江津バイパス事業の推進
- 道路事業 国道8号 糸魚川東バイパス事業の推進
- 道路事業 国道8号 糸魚川地区橋梁架替事業の推進
- 道路事業 国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ事業の推進
- 道路事業 国道18号 妙高大橋架替事業の推進
- 道路事業 国道253号 上越三和道路事業の推進
- 道路事業 老朽化対策、事前防災・減災対策の推進
- 道路事業 交通安全事業
- 道路事業 道の駅

2. 主要事業の概要(別紙のとおり)

参考資料

お問い合わせ先



国土交通省

高田かわこく
河川国道事務所

じょうえつし みなみしんまち

〒943-0847 上越市南新町3番56号
<http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/>

国土交通省北陸地方整備局

高田河川国道事務所 TEL:025-523-3136(代)

FAX:025-523-9589

■ 河川関係：調査第一課長

さとう かつのり
佐藤 克徳

■ 道路関係：副所長(道路)

うめもと ひろふみ
梅本 博文

高田河川国道事務所

平成30年度 主要事業の概要

1. 河川事業

○関川の河道掘削を推進

関川の国管理区間上流部では、洪水の安全な流下に必要な断面が不足する区間があり、堤防決壊の恐れがあることから、河道掘削を行い、堤防決壊による浸水被害を防止します。

平成30年度は、上越市今池地区及び島田地区において河道掘削を推進します。（参考資料P. 2）

○姫川の堤防侵食対策を推進

急流河川である姫川は、平成7年7月洪水では侵食・洗掘により堤防が決壊したほか、平成25年6月洪水では糸魚川市西中地区において河岸侵食が発生したことから、侵食対策を行い、堤防決壊を防止します。

平成30年度は、糸魚川市西中地区において侵食対策を推進します。

（参考資料P. 3）

2. 道路事業

○国道8号 直江津バイパス事業の推進

直江津バイパスは、国道8号の上越市内の交通混雑の緩和を目的とした上越市大潟区犀潟から同市虫生岩戸に至る延長約12.2kmの事業です。

平成30年度は、上越市三ツ屋～同市下源入（延長1.5km）の用地買収を推進します。（参考資料P. 4）

○国道8号 糸魚川東バイパス事業の推進

糸魚川東バイパスは、国道8号の糸魚川市内の交通混雑の緩和を目的とした糸魚川市間脇から同市押上に至る延長約6.9kmの事業です。

平成30年度は、糸魚川市間脇～同市梶屋敷（延長3.8km）の測量、地質調査を推進します。（参考資料P. 5）

○国道8号 糸魚川地区橋梁架替事業の推進

糸魚川地区橋梁架替は、国道8号の糸魚川市の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁4橋の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

平成30年度は、青海跨線橋の改良工事（旧橋撤去）を推進します。

（参考資料P. 6）

○国道8号 ^{いといがわ}糸魚川地区橋梁架替Ⅱ事業の推進

糸魚川地区橋梁架替Ⅱは、国道8号の新潟県上 ^{じょうえつ}越市から富山県下 ^{しもにかわ}新川郡朝日町間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁5橋の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

平成30年度は、^{べんてん}弁天大橋の改良工事、橋梁上下部工事、舗装工事を推進し、年度内の新橋への交通切替を予定しています。(参考資料P. 7)

○国道18号 ^{みょうこう}妙高橋架替事業の推進

妙高橋は、開通から46年が経過しており、老朽化による損傷が著しいことから、恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

平成30年度は、橋梁下部工事を推進します。(参考資料P. 8)

○国道253号 ^{じょうえつさんわ}上越三和道路事業の推進

上越三和道路は、地域高規格道路上 ^{じょうえつうおめま}越魚沼地域振興快速道路の一部を構成し、高規格道路との連携による広域的な交流の促進、^{さんわ}冬期を含めた安全性・信頼性の確保、地域の活性化を目的とした、上 ^{じょうえつ}越市寺から同市三和区本郷に至る延長約7.0kmの事業です。

平成30年度は、改良工事、橋梁上下部工事、舗装工事を推進し、^{じょうえつ}上越市寺から同市^{つるまち}鶴町に至る約3.0kmの区間において、年度内の暫定2車線での開通を予定しています。(参考資料P. 9)

○老朽化対策、事前防災・減災対策の推進

橋梁、トンネル等の道路構造物について、適切に点検・修繕等を実施するメンテナンスサイクルにより、道路の老朽化対策を推進します。

大規模災害時の救命救急活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化等の事前防災・減災対策を推進します。(参考資料P. 10)

○交通安全事業

事故データや市町村・地域住民からの意見等に基づき交通事故の危険性が高い区間(事故危険区間)を『事故ゼロプラン』として選定し、対策を重点的・集中的に講じることにより効率的・効果的な交通事故対策を推進します。

平成30年度は、主な事業として国道8号上 ^{じょうえつ}越市^{かきざき}柿崎区^{たけはな}竹鼻において線形改良および歩道設置を行うための工事を推進します。(参考資料P. 11)

○道の駅

道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供及び地域の振興を目的とした施設が「道の駅」で、高田河川国道事務所管内では、7駅が登録されています。

平成30年度は、道の駅あらいについて、妙高市と共に拡張整備を行います。(参考資料P. 12)

平成30年度

高田河川国道事務所の事業計画

参 考 資 料

国土交通省北陸地方整備局
高田河川国道事務所

せきかわ か どう 関川 河道掘削の推進

いまいけしまだ にいがた じょうえつ
(今池・島田地区) 新潟県上越市

1. 事業の概要

関川においては、これまでの度重なる水害を受け、堤防整備を進めてきましたが、国管理区間上流部では洪水の安全な流下に必要な断面が不足する区間があり、戦後最大規模の洪水が発生した場合に計画高水位を超過するため、堤防決壊の恐れがあります。

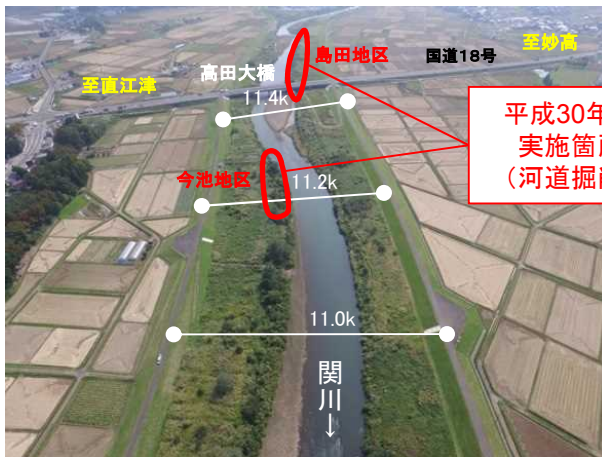
このため、洪水を安全に流すことを目的に策定した「水防災意識社会再構築ビジョン」(※)の取組における「洪水氾濫を未然に防ぐ対策」として、河道掘削を実施します。

2. 整備効果

河道掘削の実施により、戦後最大規模の洪水を安全に流下させることが可能となります。

3. 平成30年度の事業内容

今池地区及び島田地区において、河道掘削を推進します。



※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿江市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- 詳細は右記にてご覧いただけます http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html

姫川 堤防侵食対策の推進

（西中地区）新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

急流河川である姫川は、流れが速く、土砂を多く含んだ洪水流の強大なエネルギーによって、堤防等が侵食され決壊する危険性があります。平成7年7月洪水では、侵食・洗掘により堤防が決壊したほか、平成25年6月洪水では糸魚川市西中地区において河岸の侵食が発生しました。

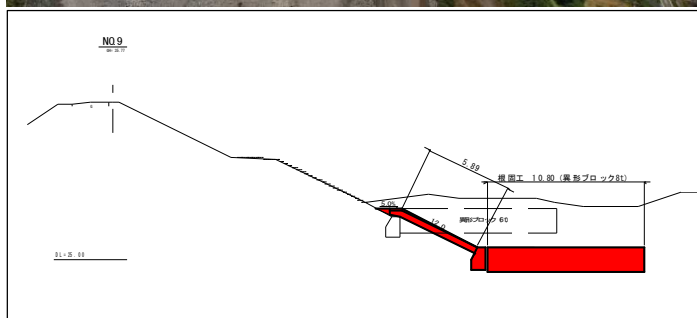
このため、洪水を安全に流すことを目的に策定した「水防災意識社会再構築ビジョン」(※)の取組における「洪水氾濫を未然に防ぐ対策」として、堤防の侵食対策を実施します。

2. 整備効果

堤防の侵食対策を行うことにより堤防の強化が図られ、洪水による堤防決壊が防止されます。

3. 平成30年度の事業内容

西中地区において、侵食対策を推進します。



侵食対策横断面図



平成29年7月洪水で
水衝部となった西中地区

※「水防災意識社会 再構築ビジョン」

- 平成27年9月関東・東北豪雨を受け、平成27年12月10日に社会資本整備審議会会長から国土交通大臣に対して「大規模氾濫に対する減災のための治水対策のあり方について～社会意識の変革による「水防災意識社会」の再構築に向けて～」が答申されました。
- 答申を踏まえ、国土交通省では平成27年12月11日に新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」を策定し、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途にハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進し、水防災意識社会を再構築する取り組みを行うこととなりました。
- 詳細は右記にてご覧いただけます http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000899.html

国道8号 なおえつ 直江津バイパス事業の推進 にいがた じょうえつ 新潟県上越市

1. 事業の概要

直江津バイパスは、国道8号の上 じょうえつ 越市内の交通混雑の緩和を目的とした上 じょうえつ 越市 おおがた さいがた むしゅういわた 大潟区犀潟から同市虫生岩戸に至る延長約12.2kmの事業です。

2. 整備効果

- ・交通混雑の緩和
- ・地域開発の支援
- ・地域ネットワークの充実強化

3. 事業の経緯

これまでに全線2車線開通及び上 じょうえつ 越市下荒浜から同市 しもあらはま こくふ 国府間の延長約6.9kmの完成4車線化を行っています。また、平成24年11月に上 じょうえつ 越市下源入(下源入交差点)～同市 しおやしんでん せきかわひがしづめ 塩屋新田(関川東詰交差点)間の山側3車線化を行いました。

4. 平成30年度の事業内容

平成30年度は、上 じょうえつ 越市三ツ屋～同市 みつや しもげんにゆう 下源入(延長1.5km)の用地買収を推進します。



じょうえつ みつや いといがわ 上越市三ツ屋付近から糸魚川市方面を望む(写真左側が山側)

国道8号 いといがわひがし 糸魚川東バイパス事業の推進 にいがた いといがわ 新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

糸魚川東バイパスは、国道8号の糸魚川市内の交通混雑の緩和を目的とした糸魚川市間脇まわきから同市押上おしあげに至る延長約6.9kmの事業です。

2. 整備効果

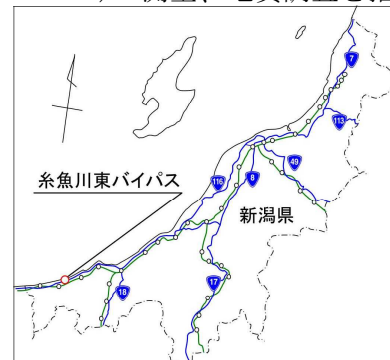
- ・交通混雑の緩和
- ・騒音の低下による沿道環境の改善

3. 事業の経緯

平成27年5月30日に糸魚川市大和川やまがわ～同市押上おしあげ(延長1.3km)が暫定2車線で開通し、既に開通している区間と合わせ糸魚川市梶屋敷かじやしき～同市押上おしあげ(延長3.1km)が暫定2車線で開通しました。

4. 平成30年度の事業内容

平成30年度は、糸魚川市間脇まわき～同市梶屋敷かじやしき(延長3.8km)の測量、地質調査を推進します。



いといがわ まわき とやま
糸魚川市間脇付近から富山市方面を望む

国道8号 いといがわ糸魚川地区橋梁架替事業の推進 にいがた いといがわ新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

糸魚川地区橋梁架替は、国道8号の糸魚川市の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁4橋の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

2. 整備効果

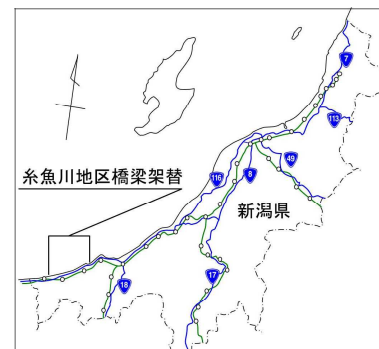
- ・緊急輸送道路の機能の確保
- ・安全で円滑な交通の確保
- ・損傷による荷重制限等の規制の回避

3. 事業の経緯

平成30年3月までに両鬼橋及び筒石橋の恒久対策が完了し、能生大橋及び青海跨線橋の新橋開通が完了しました。

4. 平成30年度の事業内容

平成30年度は、青海跨線橋の改良工事(旧橋撤去)を推進します。



いといがわ あおかい糸魚川市青海付近から じょうえつ上越市方面を望む

国道8号 糸魚川地区橋梁架替Ⅱ事業の推進

新潟県上越市、糸魚川市、富山県下新川郡朝日町

1. 事業の概要

糸魚川地区橋梁架替Ⅱは、国道8号の新潟県上越市から富山県下新川郡朝日町間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁5橋の恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

2. 整備効果

- ・緊急輸送道路の機能の確保
- ・安全で円滑な交通の確保
- ・損傷による荷重制限等の規制の回避

3. 事業の経緯

平成30年3月までに歌高架橋の新橋開通が完了しました。

4. 平成30年度の事業内容

- ・歌高架橋の改良工事（旧橋撤去）を推進します。
- ・弁天大橋の改良工事、橋梁上下部工事、舗装工事を推進し、年度内の新橋への交通切替を予定しています。
- ・有間川橋、青海川橋の改良工事に着手します。
- ・境橋の橋梁設計を推進します。



糸魚川市能生付近から富山市方面を望む

国道18号 みょうこう 妙高大橋架替事業の推進 にいがた みょうこう 新潟県妙高市

1. 事業の概要

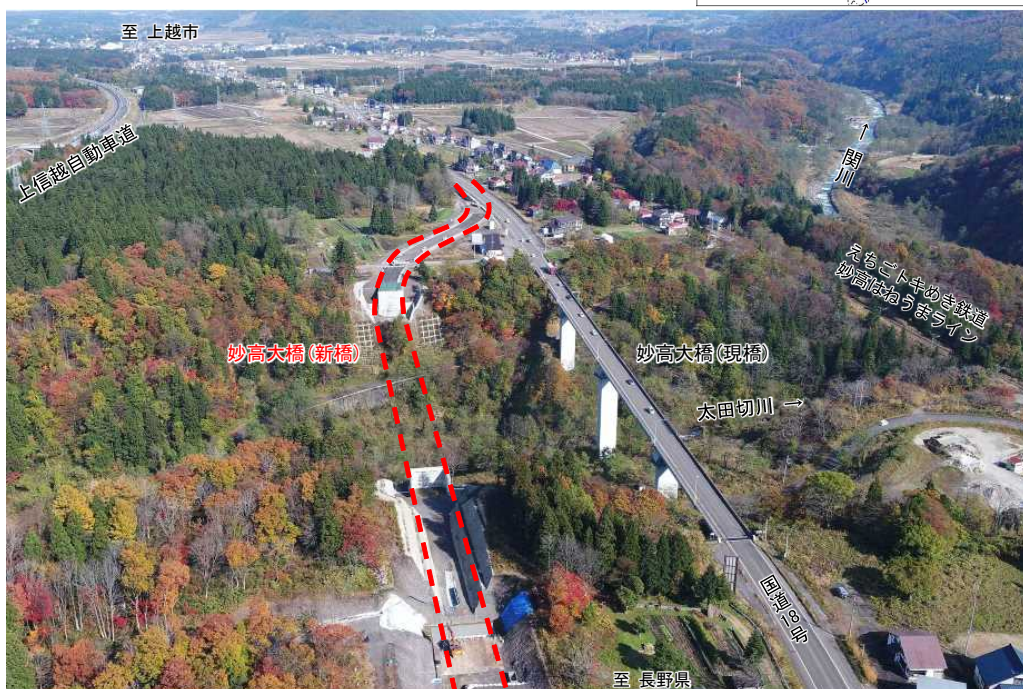
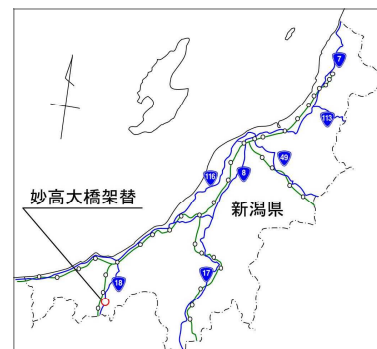
妙高大橋は、開通から46年が経過しており、老朽化による損傷が著しいことから、恒久対策として橋梁架替を行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

2. 整備効果

- ・緊急輸送道路の機能の確保
- ・安全で円滑な交通の確保
- ・損傷による荷重制限等の規制の回避

3. 平成30年度の事業内容

平成30年度は、橋梁下部工事を推進します。



みょうこう ふたまた じょうえつ
妙高市二俣付近から上越市方面を望む

国道253号 じょうえつさんわ 上越三和道路事業の推進 にいがた じょうえつ 新潟県上越市

1. 事業の概要

上越三和道路は、地域高規格道路上 じょうえつうおぬま 越魚沼地域振興快速道路の一部を構成し、高規格道路との連携による広域的な交流の促進、冬期を含めた安全性・信頼性の確保、地域の活性化を目的とした、上 じょうえつ たら 越市寺から同市 さんわ ほんごう 三和区本郷に至る延長約7.0kmの事業です。

2. 整備効果

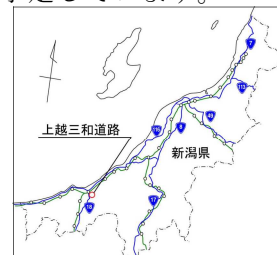
- ・広域的な地域の連携強化・活性化
- ・冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性の確保
- ・第三次救急医療機関（新潟県立中央病院）へのアクセス向上 など

3. 事業の経緯

平成13年度に用地買収、平成14年度から工事着手しています。

4. 平成30年度の事業内容

平成30年度は、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事を推進し、上 じょうえつ たら 越市寺から同市 つるまち 鶴町に至る約3.0kmの区間において、暫定2車線での開通を予定しています。



じょうえつ たら 上越市寺付近から とおかまち 十日町市方面を望む

老朽化対策、事前防災・減災対策の推進

1. 事業の概要

1-1. 道路の老朽化対策

橋梁・トンネル等の道路構造物について、適切に点検・修繕等を実施するメンテナンスサイクルにより、道路の老朽化対策を推進します。

1-2. 道路の防災・減災対策

大規模災害時の救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化等の事前防災・減災対策を推進します。

2. 平成30年度の事業内容

<点検>



(橋梁点検)



(洞門点検)



(防災点検)

<老朽化対策>



(橋梁修繕：床板打替等)



(洞門修繕：鋼製部材の更新等)

<防災・減災対策>



(耐震補強：橋脚巻立)



(防災対策：法面对策)

交通安全事業

にいがた じょうえつ かきざき たけはな
事故対策：新潟県上越市柿崎区竹鼻

1. 平成30年度の事業内容

上越市柿崎区竹鼻において、急カーブを解消する線形改良を行い、車線をはみ出すことで起こる正面衝突事故を削減します。あわせて歩道を新設し、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

平成30年度は、線形改良及び歩道設置を行うための工事を推進します。

【位置図】



【平面図】



【写真】



道の駅あらいの拡張整備

1. 平成30年度の事業概要

道の駅「あらい」は、平成12年にオープンし、^{みょうこうこうげん}妙高高原や日本海など山岳海洋レジャーの近接圏内に立地し、国道18号と上信越自動車道の双方から利用可能な構造で、地域情報の受発信施設や地場特産品の販売所やレストランなどさまざまなサービスの提供が可能な施設が整備されています。

^{みょうこう}妙高市の防災計画では、地域の防災拠点施設として位置付けられており、平成26年度に『豪雪地帯にあつて、環境・観光にも配慮した新たな防災拠点』をテーマに重点道の駅に選定されています。

平成30年度は、駐車場拡張のための調査設計、用地買収及び工事を推進します。

【全景写真】



【位置図】



【平面図】

